

# 2019年度京都大学体験型海外渡航支援制度

## ～鼎会プログラム「おもろチャレンジ」～募集要項

### 1. 趣旨・目的

「おもろチャレンジ」は、WINDOW 構想に掲げられた「野生的で賢い学生を育てたい」、「異文化を理解し国際的に活躍できるグローバル人材を育成したい」という総長の想いを実現するための新しい体験型海外渡航支援制度です。既製の留学ではなく、学生諸君の主体的に海外で学んでみようという意欲を後押しすることを目的として、京大卒業生財界トップによる総長支援団体である「<sup>かなえかい</sup>鼎会」の全面的な支援によって 2016 年度に創設されました。

### 2. 奨学金

1 件 30 万円

\*採択された取組に対して他の奨学金との併給はできません。

\*原則として、渡航前に支給します。報告書の提出が無い場合は、返還を求めます。

\*海外派遣誓約書に記載した内容に反していることが判明した場合、返還を求めることがあります。

### 3. 採用件数

30 件程度

### 4. 応募資格及び要件

以下(1)～(14)に掲げる資格・要件を全て満たすこと。

- (1) 応募時および実施時に本学の学部・大学院における正規生であること（応募時において休学者は除く）。ただし、募集年度において、京都大学通則第 33 条に規定する懲戒を受けている学生は、申請者にはなれません。
- (2) 連続して概ね 3 週間以上の海外での活動であること。ただし、海外での活動であっても、単なる観光旅行のような活動ではなく、フィールドワーク、資料収集、海外調査など、目的が明確であり本プログラムの趣旨に沿っている必要があります。また、他の理由で海外渡航中の活動は除きます。
- (3) 2019 年 7 月 5 日から 2020 年 2 月 29 日までに渡航を開始する活動であること。
- (4) 外務省危険情報において、危険レベル 0 または 1 地域での活動であること。危険レベル 2 以上の地域への立ち入りは認めません。
- (5) 海外で活動できる健康状態であること。
- (6) 治療・救済費用無制限の海外旅行保険に加入し、保険証書の写しを提出できること。
- (7) 海外での活動はあくまでも自己責任であるため、海外滞在リスクを十分認識し、自らを律すること。

- (8) 個人及びグループでの応募は可能。グループでの応募の場合は、一人が代表して申請を行い、申請者を含めたメンバーで渡航すること。
- (9) 採択後は、本人及び保護者で作成する海外派遣誓約書を提出すること。なお、採択者の氏名・所属・計画名等は公開されます。
- (10) 渡航期間終了後、報告書を帰国後2週間以内に提出すること。また、大学または支援団体である鼎会が学内外での報告会を開催する際、協力要請があった者は報告書に基づいた発表を実施すること。(報告書の内容は公開されます。)
- (11) 大学が指定する海外渡航の安全に関する説明会等へ参加すること。参加しない場合は渡航を認めません。
- (12) 2019年度学生海外研究活動助成金に応募した者は、応募できません。
- (13) 同一年度の応募は、一人一件とする。なお、過去に本プログラムに採択された者は、応募できません。
- (14) 渡航日程や内容について、保護者の同意を得た上で応募すること。

## 5. 審査方法

書類審査：志望動機書による書類審査

\*内容によっては、ヒアリングを実施する場合があります。

## 6. 審査基準

- ・自ら計画した渡航の目的が明確であり、「挑戦する気持ち」、「渡航経験をその後はどう活かすのか」が明瞭に述べられ、渡航への意気込み及び実現性があること。
- ・渡航に対するリスクの可能性を認識し、予防策・対応策などを考えた計画であること。
- ・奨学金の使用用途について、計画を持っていること。
- ・学部生からの応募を優先します。

## 7. 申込み方法

### (1) 手順

#### ①志望動機書を準備

(本要項に添付の用紙に手書きで記入、もしくは以下京都大学ウェブサイト

「おもろチャレンジ」ページより志望動機書をダウンロードして電子ファイルとして作成)

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student\\_3/types/program2/omoro\\_challenge/index.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/student_3/types/program2/omoro_challenge/index.html)

※手書きの場合は黒色のペン(鉛筆不可)で記入し、スキャンすること

※スキャンまたはダウンロードして作成した電子ファイルは、ファイル名を「志望動機書\_\_氏名」とすること

#### ②オンラインで申請 (入力画面→確認画面→印刷画面の順に進み、参加申込書を印刷)

※印刷できる環境でアクセスすること

※入力画面で①の志望動機書を**提出書類 1**の欄にアップロードすること

オンライン申請画面 URL :

注) 後日 **KULASIS** に掲載の募集要項でお知らせします。

③**参加申込書を提出** (オンライン申請後に印刷した参加申込書に署名して、国際教育交流課 海外留学掛窓口へ提出すること)

## (2) スケジュール

◇ 応募締切 : 5月16日 (木曜日) 12:00

(オンライン申請、参加申込書の国際教育交流課窓口への提出ともにこの期限までに済ませること)

◇ 書類審査結果通知 : 6月14日 (金曜日) 国際教育交流課よりメールで通知します。

◇ その他書類の提出締切 : 6月28日 (金曜日) 17:00 (国際教育交流課窓口必着)

・海外派遣誓約書

・奨学金申請に必要な書類 (選考通過者へのみ連絡します。)

※7月・8月に渡航を開始する者は奨学金の支払いが渡航中もしくは渡航後になる場合があります。

## 8. 採択された場合の注意事項

(1) 採択された内容の変更は原則として認められません。特に**渡航地の変更は不可**。

やむを得ず変更する場合は、事前に申請し承認を得る必要があります。

(2) 必要に応じて証拠書類の提出を求める場合があります。そのため、奨学金の用途については、説明責任が果たせるよう、飛行機や移動に使った交通機関のチケットまたは領収書、ホテルの領収書等は必ず保存しておくこと。

(3) 以下の場合、奨学金の一部又は全額の返還を求める場合があります。

・報告書を期限内に提出しない場合

・終了後に提出する報告書等において、活動実態に疑義が生じた場合

・海外派遣誓約書に記載した内容に反していることが判明した場合

・募集要項に記載する事項に違反するなど不適切な事実が判明した場合

## 9. 問い合わせ先・書類提出先

国際教育交流課 海外留学掛

(電話 075-753-2561)

koryusien#mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

(#を@に変えてください)

<場所> 吉田キャンパス本部構内 教育推進・学生支援部棟 1F

<地図> 下記キャンパスマップの16番。赤レンガの建物の1階

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r\\_y/](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y/)



## 10. 説明会

日時：2019年4月24日（水）・26日（金）12：10～12：50

場所：KUINEP 講義室（教育推進・学生支援部棟1F）

2019年度京都大学体験型海外渡航支援制度  
～鼎会プログラム「おもろチャレンジ」～申込み 志望動機書

入学年度	所属学部・研究科	所属年次	性 別	学生番号 (10 桁)	申請区分
					<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> グループ
学生氏名 (ふりがな)		( )			

【計画名 (30 字以内)】	
【渡航予定国】	【渡航予定期間】 自身の本学での学習計画を考慮すること 月 日～ 月 日 (約 日間)
志望動機・計画内容 ※2 ページを上限として記入のこと。 審査基準：1. 自ら計画した渡航の目的が明確であり、「挑戦する気持ち」、「渡航経験をその後どう活かすのか」が明瞭に述べられ、渡航への意気込み及び実現性があること。 2. 渡航に対するリスクの可能性を認識し、予防策・対応策などを考えた計画であること。 3. 奨学金の使用用途について、計画を持っていること。	

※手書きの場合は黒色のペン (鉛筆不可) で記入し、スキャンすること

※アップロードの際はファイル名を「志望動機書\_氏名」とし、**提出書類 1** の欄を使用すること

※志望動機書の文章の全部または一部、あるいは京都大学側で要約したものを、支援団体である鼎会への報告を目的として使用する場合がありますことを了承ください。